

# 2021年3月期 第1四半期 決算概況



キャリア実現支援企業

東証JASDAQ : 9696

<https://www.with-us.co.jp>

# 目次

## ウィザスについて

---

ウィザスとは	．．．．．	P. 3
トップメッセージ	．．．．．	P. 4
会社概要	．．．．．	P. 5

## 2021年3月期 決算業績概要（連結）

---

業績の概要	．．．．．	P. 6
-------	-------	------

## 事業別概況

---

事業別業績	．．．．．	P. 9
学習塾事業	．．．．．	P. 12
高校・キャリア支援事業	．．．．．	P. 16
その他	．．．．．	P. 22

## 株主還元・CSR活動

---

株主還元	．．．．．	P. 26
CSR活動等の実施	．．．．．	P. 27

# ウィザスとは – What is “With us” –

ウィザスグループは、学習塾事業、高校・キャリア支援事業、その他（ICT教育・能力開発事業、企業内研修ポータルサイト事業、ランゲージサービス事業、幼児・学童英語事業、ヘルスケア事業）など多様な教育ニーズに対応した幅広い分野での総合教育サービスを提供しております。



## 学習塾事業

幼児から高校生までを対象とする教科学習指導・進学受験指導並びに能力開発指導  
(株)ウィザス、(株)フォレスト、(株)佑学社、(株)学習受験社、京大ゼミナール久保塾(株)



## 高校・キャリア支援事業

広域通信・単位制高等学校の運営、海外からの留学生を対象にした日本語教育サービス等

(株)ウィザス、(株)エヌ・アイ・エス、(株)Genki Global、  
(株)ウィザス グローバル ソリューションズ



## その他

WEB上での速読を主体とする各種教育サービス、ICTソリューションサービスを提供するICT教育・能力開発事業、企業向け社員教育コンテンツの開発・販売を行う企業内研修ポータルサイト事業、ランゲージサービス事業、幼児・学童英語事業、ヘルスケア事業等

(株)SRJ、(株)レビックグローバル、(株)吉香、(株)ウィザスイーライフ等

# トップメッセージ

私たちは、ウィザス独自の「プラスサイクル学習法※」の実践を通じ、生徒の「自他肯定感」向上を育むために、一人ひとりの生徒の状況や個性を尊重し、生徒自身が自分を意欲喚起でき、自己成長し続ける力を養える教育をめざしてまいります。

※プラスサイクル学習法（P. 12 ご参照）



代表取締役社長  
生駒 富男

## 【経営理念】

### 3つの貢献

#### 顧客への貢献

満足を超えた業務の遂行と  
人間力発揮を通じた貢献

Customer

#### 社員への貢献

社員・スタッフの自己成長と  
真のハッピーを通じた貢献

Employee

Society

#### 社会への貢献

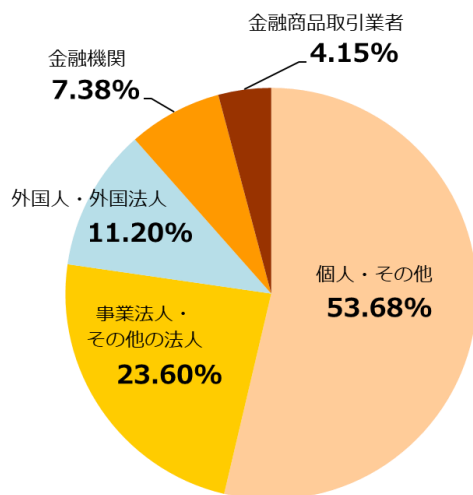
コーポレートビジョンの実現と  
業績向上を通じた貢献

## 【コーポレートビジョン】

“社会で活躍できる人づくり”を実現できる最高の教育機関をめざす

# 会社概要

- **会社名** : 株式会社ウィザス (With us Corporation)
- **設立** : 1976年7月10日
- **資本金** : 1,299百万円
- **本社所在地** : 大阪府中央区備後町3丁目6番2号 KFセンタービル
- **従業員数** : 812名 (男 : 578名 女 : 234名) ※2020年6月末現在 (連結)
- **上場市場** : 東証JASDAQ
- **発行済み株式数** : 10,440,000株 ※2020年6月末現在
- **株主構成** :



(注1) 上記は持ち株比率で表記しております。  
 (注2) その他には自己株式を含んでおります。

	株主名 (2020年6月末)	所有株式数(千株)	議決権比率
1	株式会社ヒントアンドヒット	1,053	11.05%
2	堀川 明人	466	4.89%
2	堀川 直人	466	4.89%
4	ウィザス社員持株会	450	4.73%
5	株式会社学研ホールディングス	300	3.15%
6	J. P. MORGAN BANK LUXEMBOURG S. A. 1300002	295	3.10%
7	株式会社明光ネットワークジャパン	267	2.81%
8	GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL	261	2.74%
9	日本生命保険相互会社	249	2.61%
10	堀川 一晃	221	2.32%

(注1) 上記のほか、自己株式が915千株あります。  
 (注2) 議決権比率は自己株式を控除して計算しております。

# 業績の概要

当第1四半期連結累計期間における経営成績は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う国内外での生活環境の変化が著しく、厳しい状況で推移いたしました。生徒の皆さんの安全と新型コロナウイルス感染症の拡大防止を最優先に安心・安全策の徹底を図りつつ、今後ますます求められる「主体的に学ぶ意欲や姿勢、学力の向上と生徒の自立」を促進すべく、ICTを一層活用することで、生徒自身が学び方を習得し、成長の実感を得られるプログラムの開発を進めてまいりました。引き続き各事業でオンラインサービスの開発や深化を進めることで、学習効果への価値を一層高めていけるよう努めてまいります。

以上の結果、売上高は3,372百万円(前年同期比10.7%減)、営業損失は530百万円(前年同期は営業損失313百万円)、経常損失は491百万円(前年同期は経常損失275百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は379百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失262百万円)となりました。

(単位：百万円)

	2020.3 1Q 実績	構成比	2021.3 1Q 実績	構成比	対前期増減		(参考) 通期	
					金額	%	2020.3 実績	構成比
売上高	3,774	—	3,372	—	△ 402	△10.7%	17,592	—
売上原価	3,057	81.0%	2,831	84.0%	△ 226	△7.4%	12,039	68.4%
売上総利益	716	19.0%	540	16.0%	△ 175	△24.5%	5,552	31.6%
販売管理費	1,030	27.3%	1,071	31.8%	41	4.0%	4,145	23.6%
営業利益	△ 313	—	△ 530	—	△ 216	—	1,407	8.0%
経常利益	△ 275	—	△ 491	—	△ 215	—	1,473	8.4%
親会社株主に帰属する 四半期・当期純利益	△ 262	—	△ 379	—	△ 116	—	325	1.8%

(注) 当社グループの収益構造は、新年度開始となる4月の生徒数が通期で最も少なく、その後増加していくことや、夏・冬・春の季節講習会時に売上高が通常月以上に増加することに加え、固定費や広告宣伝費等の先行投資的費用が発生するため、季節的な収益変動要因があります。



## 連結 BS 2021年3月期 第1四半期

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べて1,842百万円減少し、12,959百万円となりました。

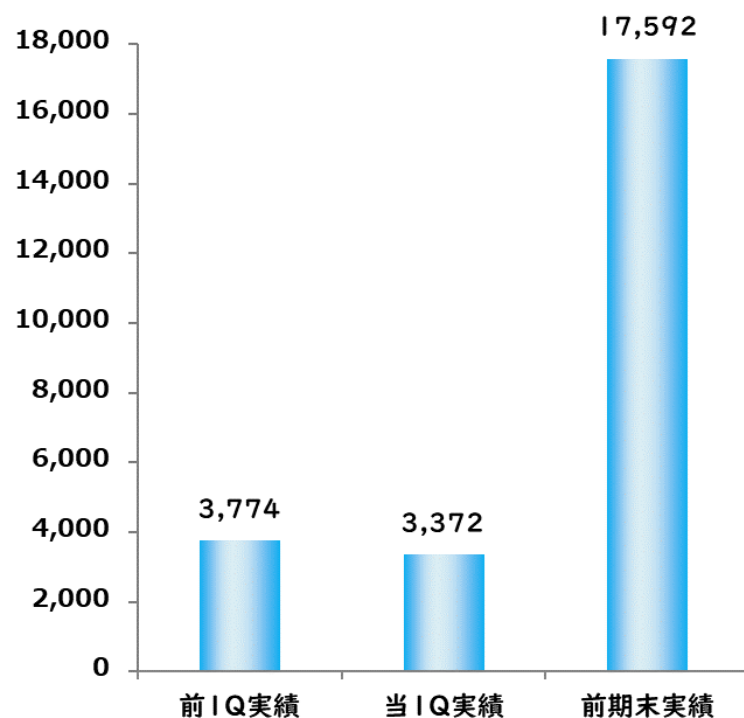
(単位：百万円)

	2020年3月期 実績	2021年3月期 1Q実績
<b>流動資産</b>	<b>7,944</b>	<b>5,838</b>
現金及び預金	6,899	4,985
授業料等未収入金	280	72
その他流動資産	765	781
<b>有形・無形固定資産</b>	<b>3,013</b>	<b>3,049</b>
<b>投資等</b>	<b>3,844</b>	<b>4,070</b>
<b>資産合計</b>	<b>14,801</b>	<b>12,959</b>
<b>流動負債</b>	<b>7,766</b>	<b>6,418</b>
短期借入金・1年内返済予定の長期借入金・1年内償還予定の社債	1,187	1,185
前受金	4,733	3,668
未払法人税等	378	66
その他流動負債	1,468	1,499
<b>固定負債</b>	<b>2,134</b>	<b>2,096</b>
長期借入金・社債	209	184
その他固定負債	1,925	1,912
<b>純資産合計</b>	<b>4,900</b>	<b>4,444</b>
<b>負債・純資産合計</b>	<b>14,801</b>	<b>12,959</b>

# 連結業績推移 2021年3月期 第1四半期

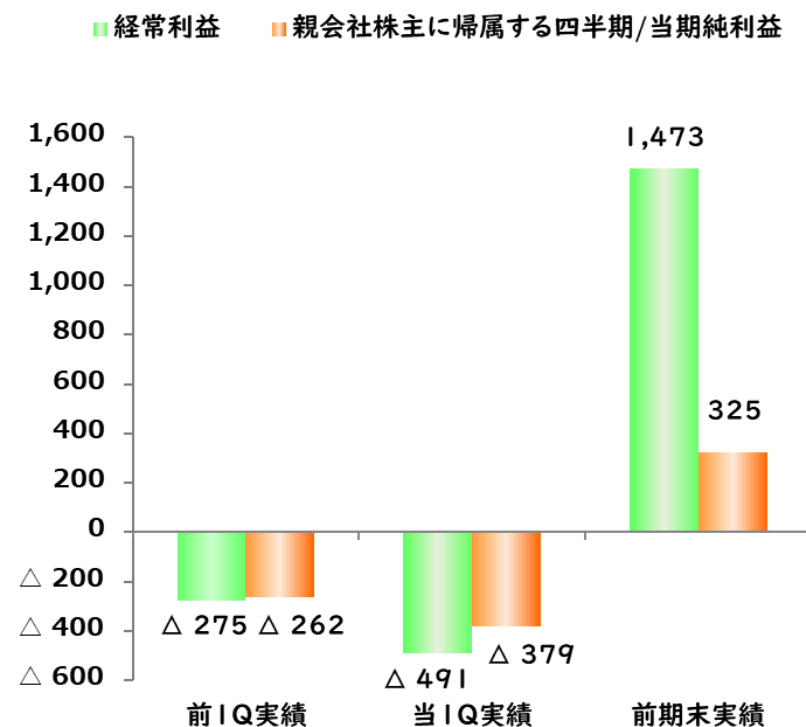
(単位：百万円)

売上高



(単位：百万円)

経常利益/親会社株主に帰属する  
四半期純利益・当期純利益





# 事業別業績 2021年3月期 第1四半期（連結ベース）

（単位：百万円）

	学習塾事業		高校・キャリア支援事業	
	前第1四半期	当第1四半期	前第1四半期	当第1四半期
売上高	1,502	1,225	1,453	1,408
営業利益	△ 152	△ 183	197	129

	その他		調整額	
	前第1四半期	当第1四半期	前第1四半期	当第1四半期
売上高	818	737	-	-
営業利益	11	△ 51	△ 370	△ 425

（注）営業利益は本社経費配賦前営業利益となります。

## 全国219校

(2020年6月末現在)

変化する地域ニーズに応じた校舎規模・設備・業態等、環境の最適化を図るため、出店・増床・減床・統廃合を行うことにより、競合力と経営効率を強化しております。

### 新規



第一学院高等学校 湘南藤沢キャンパス

### 新規



早稲田イーライフ 河内長野

※早稲田イーライフは  
株式会社ウィザスイーライフが運営しております。



# 事業展開

当社グループは、総合教育サービス企業として、学齢や指導形態等、多様な顧客ニーズに対応するブランド形成を図っております。海外からの留学生を対象とした日本語教育サービスの提供やランゲージサービス事業等、事業領域を積極的にひろげております。

セグメント	会社名/事業	ブランド名	対象				
			幼児	小学生	中学生	高校生	社会人等
学習塾事業	(株)ウイガス	生徒第一……だから 第一ゼミナール		←→	←→	←→	
		ファロス個別指導		←→	←→	←→	
		第一ゼミ パシード PASSPORT		←→			
		SUR 合格指導会 大学受験 (シュール)			←→	←→	
		MedSUR (メッドシュール)				←→	←→
	(株)学習受験社	GAZ (ガゼット)	←→	←→	←→	←→	
	(株)佑学社	佑学社・大阪教育		←→	←→	←→	
	(株)フォレスト	国語学習会 フォレスト		←→			
	京大ゼミナール久保塾 (株)	京大ゼミナール 久保塾		←→	←→	←→	
高校・キャリア支援事業	(株)ウイガス	生徒第一……だから 第一学院高等学校			←→	←→	
		第一学院高等学校 専攻科					←→
	(株) エヌ・アイ・エス	ic NAGOYA 国際交流推進事業					←→
	(株) Genki Global	Genki JAPANESE & CULTURE SCHOOL					←→
	(株) ウイガスグローバルソリューションズ	With-us Global Solutions					←→
その他	ICT教育・能力開発、 ランゲージサービス、 幼児・学童英語、 企業内研修ポータルサイト、 ヘルスケア、広告等	SRJ JASDAQ 上場企業グループ KIKKO For Better Communication REVIC GLOBAL 株式会社レビックグローバル	英語で学ぶ。英語をみかく。 Blue Dolphins BREEZE Inc. e-life				

# 学習塾事業：独自の教育プログラムによる顧客満足度の追究

## 生涯“学び続ける礎”を身につける

進学塾として、「成績向上と志望校合格」に全力を注ぐのは当然のこと。我々がめざすのは、それにとどまらない、生徒一人ひとりの未来を見据えた指導です。受験勉強を単なる詰め込みで終わらせず、将来に生きる「自ら意欲的に考え、学ぶ力」を育む機会と位置づけ、社会で活躍できる人づくりを推進します。

### 【1】独自の意欲喚起教育

創業以来培ってきた意欲喚起教育EMS（the Educational Method of Self-motivation）を更に進化させ、「社会」や「将来」について知り、未来を「自分ごと」としてとらえ、「将来に向けて、今何を学ぶべきか」という「自己理解」を深めることで、学習意欲の向上につなげていきます。



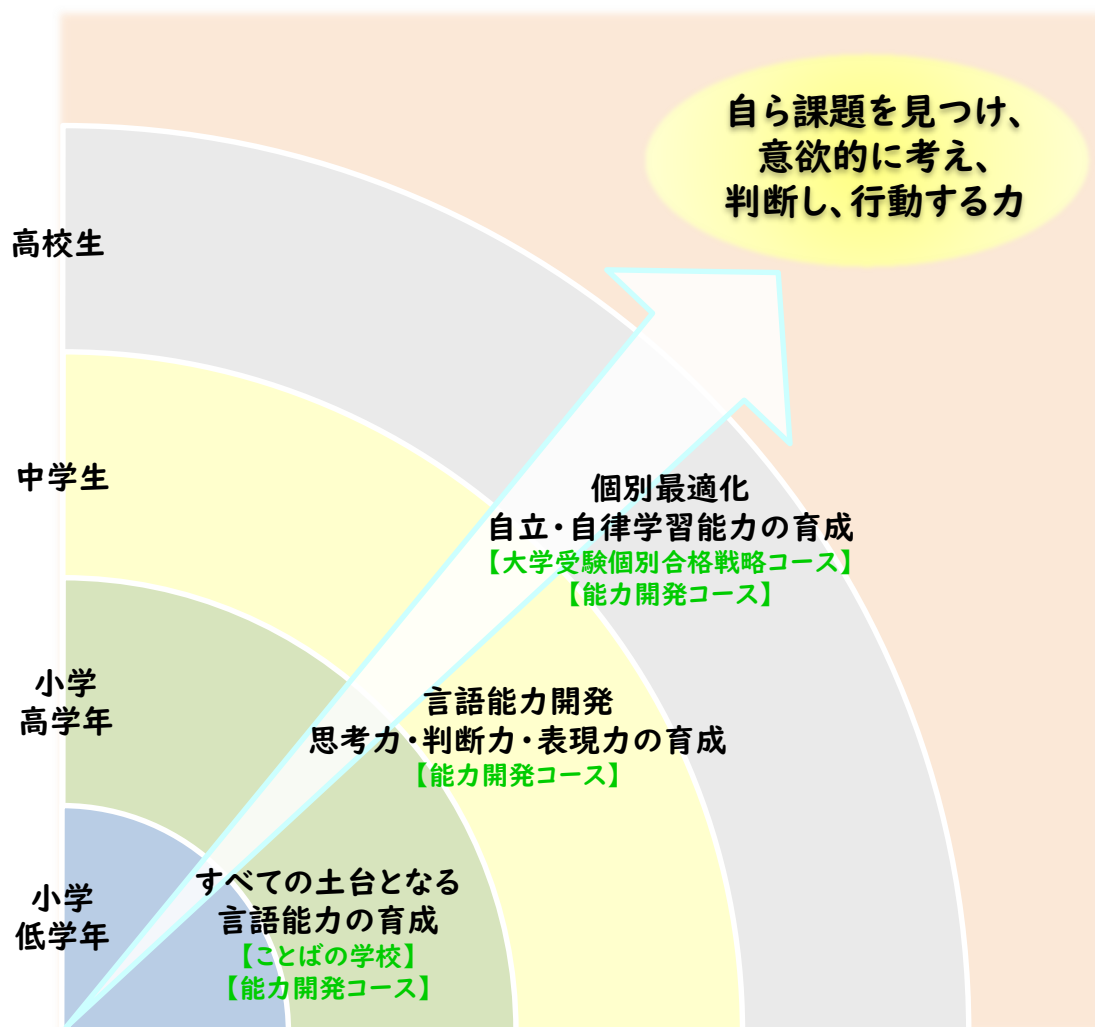
### 【2】プラスサイクル学習法

プラスサイクル学習法とは、当社40年間の指導経験に、最新の脳科学の研究成果を活かした第一ゼミナール独自の教育プログラムです。生徒自身のやる気を引き出して継続させることで、塾でも学校でも家庭でも、主体的に学習に取り組む姿勢を育み、一人ひとりの成績向上・志望校合格をサポートいたします。



# 学習塾事業：学び続けるための育成プログラムを体系的に設計

思考力・判断力・表現力など、これからの社会で一層求められる力は、生涯様々な場面で活躍する礎になるものです。低学齢から体系的にプログラムを設計することで、一人ひとりの目的を実現させる力を育みます。



## ■ことばの学校

全ての学習の基盤となる「言語能力」に特化して育成を行います。厳選された良書の多読と読書ワーク作成を繰り返し、ことばの運用を生きた表現から学びます。豊かなことばの力を身につけることで、学習面だけでなく生活面でも大きく可能性を広げていきます。

## ■能力開発コース

「読解力」「思考力」「速読力」を中心に同時複合的に育成します。これからの入試は主旨を速く正確に読み解く力が更に重要になってくると考えられ、能力開発コースでは小学校低学年から高校生まで体系的に求められる力を育てていきます。

## ■大学受験個別合格戦略コース

ICTを活用して、学習方略を個別最適化するとともに、専属のチューター講師が、家庭学習も含めた全ての学習時間を把握し、寄り添い、やる気を引き出し、継続させます。これらのサイクルによって成長を実感し、身につけていく自立・自律学習力は、社会に出てからも活躍できる源になると考え、ICTと人の力を合わせて育成に取り組んでおります。

# 学習塾事業：学び方を育み、未来を切り拓く力を育成

社会的背景の変化から、これからの社会で生きる力と要求される学力は刻々と変化・深化しています。予測困難な時代においても活躍できる人材を育成するため、第一ゼミナールでは「思考重視型」の新しい学習法へ転換したPositive Learning Course（以下、PLC）を展開し、生徒が自分で学ぶ方法を身につけられる主体的・対話的な学びを提供しています。

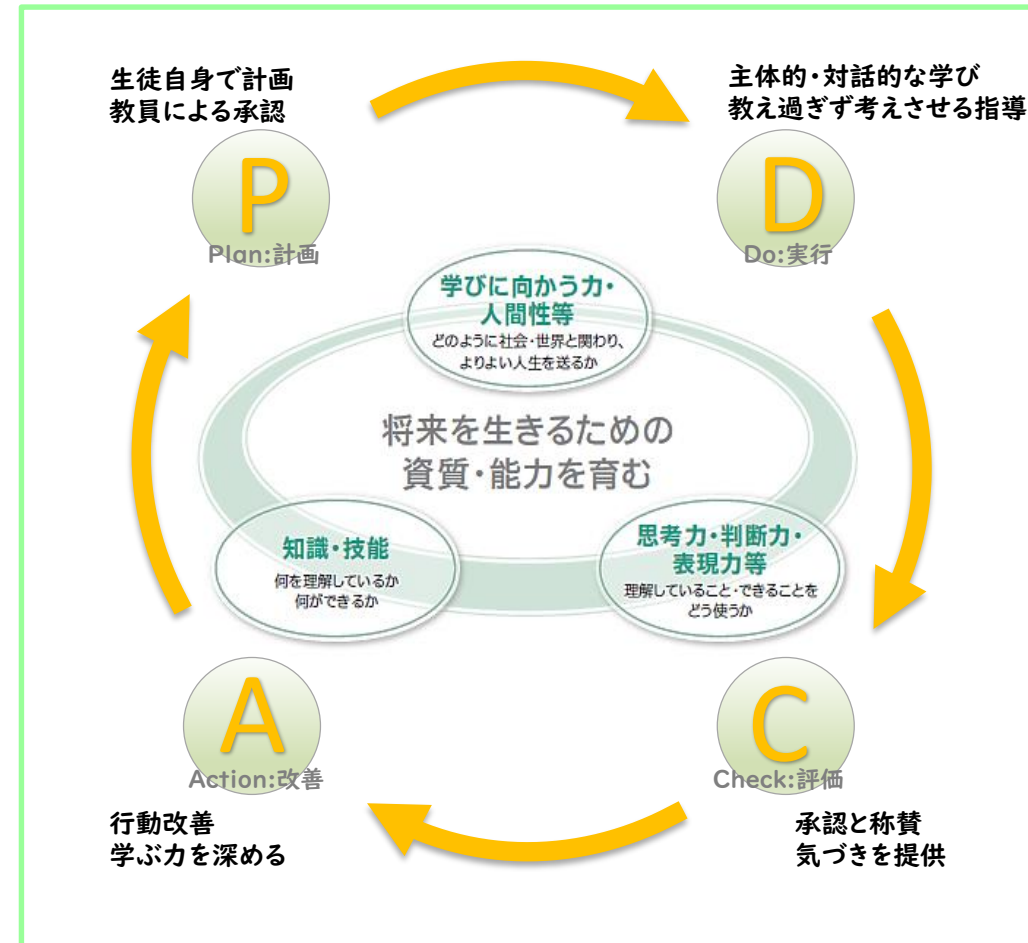
## ■ 対話を繰り返し、学びに向かう力を育む

PLCでは、生徒が一人で考えるのではなく、節目で教員や先輩との対話を通じて学びを深め、主体的に課題を解決する力を育むことを重視しています。

対話的な学びを深めることで、思考力育成と次の自発的な意欲につながることを、長年の経験で確信しているからです。それが第一ゼミPLCの学びの基本です。

## ■ 学びの相乗効果を高め、 人・社会との関わり方を身につける

一人ひとりの異なる考え方を意見交換することで、学びの相乗効果を高めていきます。他者との関わりによって学びが深まることを実感し、将来における社会や世界との関わり方を体感します。ひいては異文化理解や多文化共生といった、これからの社会で増々必要となる力の源泉を育ていけるようサポートを行ってまいります。





# トピックス：英語が伝わる喜びを、学びの継続に転換

世界を舞台に使われている活きた英語を身近に体験し続けることで、自然に英語力を向上、実践の場を通して「学びの役立ち」を実感し、新たな学びのモチベーションへと繋げています。プログラムの開発は、長年にわたり国際社会において幅広い分野で通訳・翻訳・人材派遣・アテンダントサービスを提供している、株式会社吉香（ウィザスグループ）と一体となって進めております。

## ■オンラインレッスン

個別にオンラインレッスンを実施することにより、小さな成功体験を得るきっかけを用意しています。学んだ内容を即実践に移すStudy&Try指導により、「自分の英語が通じる！」という経験を積み重ね、自信と学びの意欲へ繋げていきます。

## ■4技能を伸ばす多様なコース設定

学齢・伸ばしたい能力に応じて複数のオプションコースを用意しています。

### ○ YOM-TOX

読書からワーク学習までオールイングリッシュで、英語力を自然に高めます。

### ○ 英検®スタディ

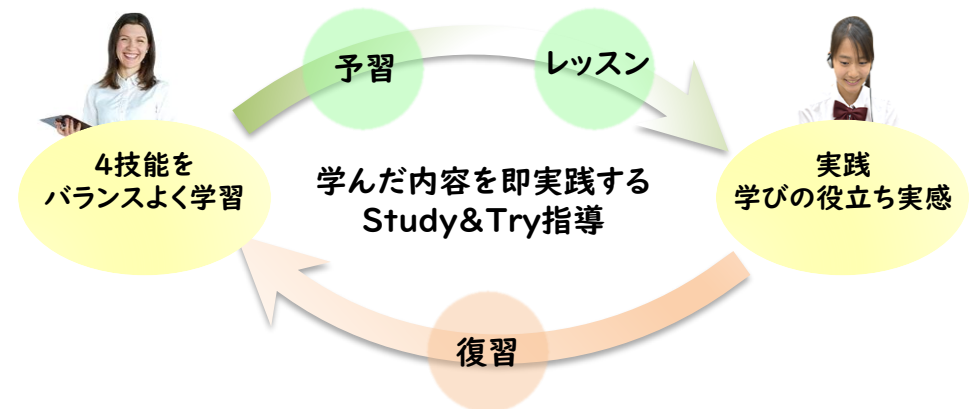
大問別対策・単語力強化など多様な学習機能を搭載したアプリでの学習です。

※英検®は、公益財団法人 日本英語検定協会の登録商標です。

### ○ 速読英語

読書速度の向上と同時に語彙力・リスニング力の強化も行います。

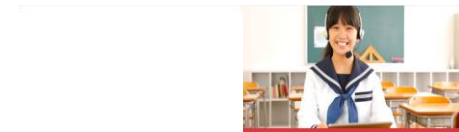
## 外国人講師とリアルタイム個人レッスン！



ICT活用で  
4技能向上



YOM-TOX



速読英語



英検®スタディ

# 高校・キャリア支援事業：独自のICT教育 日本語教育サービスも展開

## 高校事業

### 第一学院高等学校

構造改革特区の認定を受けた株式会社立の広域通信制高校で、東日本に「高萩本校」、西日本に「養父本校」の2校を設置しております。創立からの「生徒第一」「1/1の教育」の想いを大切に、「未来社会で活躍できる人づくり」に全力で取り組んでおります。

独自のICT教育を推進しており、全生徒を対象にタブレットを使用し、映像・音声による授業配信とともに、レポート作成・提出・進捗管理を一体的に行っております。

#### 設置コース

- 通学型 標準コース、高大一貫コース、特別進学コース、総合コース、特化コース、芸能コース、スポーツコース、eスポーツコース、美容コース、ペットコース、本校通学コース等
- 通信型 Mobile HighSchool（通信コース）



高萩本校（茨城県）



養父本校（兵庫県）

## 日本語教育サービス事業



主にアジア圏からの留学生を対象にした日本語教育サービスを提供しております。国籍・性別・年齢を超えてコミュニケーション能力を上げ、世界的な視野で考え行動できる人材を育成し、地域社会・国際社会に貢献してまいります。



日本語習得を希望するヨーロッパの学生、社会人を対象に、日本語を学ぼうとする一人ひとりの学習者に寄り添いながら、日本語の特質や価値観・習慣・日本文化を伝え、地域交流や様々な体験イベントを通じて、諸外国からの日本理解に貢献してまいります。



日本語教師養成事業で実績のあるアルファ国際学院と共同で、日本語教師の養成校を運営しております。「420時間総合講座理論通信」は、文化庁届出受理講座です。



# 高校・キャリア支援事業：第一学院高等学校の特色ある専門コース

通信制高校としての特色を活かして、生徒の興味・関心に応じた魅力あるコースを展開し、多様なスペシャリスト育成に貢献してまいります。

## 特化コース

デジタルハリウッド大学／デジタルハリウッドと提携。プロの講師陣から実践的に学びます。

ICTスキルやプログラミングなど、これからの時代で一層必要となる力を、プロの講師陣から実践的に学びます。



## 芸能コース

渡辺プロダクショングループの『渡辺高等学院』と提携。

プロ講師から芸能デビューに直結した専門レッスンを受けることができます。



## 美容コース

美容専門学校との提携。美容のプロになるための専門知識（エステやネイル・メイクなど）やプロの技術を実践的に身につけます。



## eスポーツコース

2020年4月にコナミグループ「esports 銀座 school」と提携。eスポーツのプロ選手育成はもちろん、ゲーム制作やプランナー、ストリーマーなどの夢・目標へのチャレンジをサポートします。



## スポーツコース

安定した実績を誇るサッカー部に加え、2020年4月にスノーボード部・スケートボード部を新設。文武両道のアスリートを育成します。



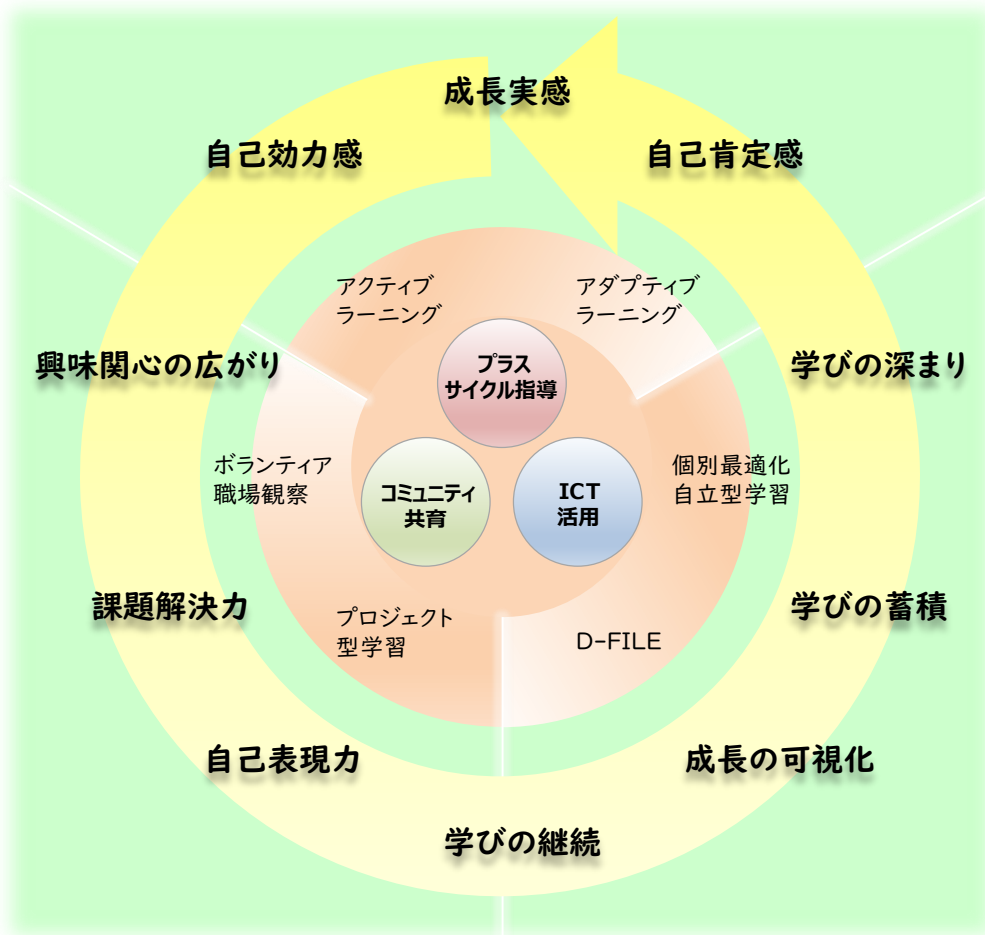
## ペットコース

ペットに関する分野で活躍するために、ペット業界のビジネスからペットの美容・健康に関することまで、幅広い専門知識を身につけます。



# 高校・キャリア支援事業：自発的な成長を促し、可能性をひろげる

第一学院では、プラスサイクル指導、コミュニティ共育、ICTの活用を中心に、生徒の成長度No. 1の教育機関であることを目指しています。3分野の観点を複合的に作用させる独自の教育モデルを構築しており、提携法人ならびにグループ内外の協業を更に強め、新たな教育価値の提供に取り組んでいます。



## 生徒の成長を複合的に引き出す取り組み

教科学習面ではもちろんのこと、地域社会との関わりの中で学ぶコミュニティ共育においてもICT技術を活用し、成長の可視化を行うことで意欲喚起に繋がっています。それぞれの手法を様々な教育場面で複合的に提供していくことで、生徒の成長を加速させていきます。



# トピックス：成長を可視化し、自信を深め、主体的な行動へ繋げる

いままでは見えづらかった「成長の実感と実績」を、いつでも目に見えるようにすることで、感じやすくしております。「デジタル自分未来史ファイル（D-FILE）」では、第一学院オリジナルの「成長度 MAP®アプリ」、そして「Feelnote」の2つの仕組みを使い、日々の記録を行います。学校生活の中で蓄積される一人ひとりの記録を振り返り、周囲からのフィードバックを通して気づきを広げ、深め、更なる成長を引き出していきます。

## ■ 成長度MAP®アプリ

生徒一人ひとりの成長の記録となる、第一学院のオリジナル教材。生活面や学習面での自分の「今」をアプリに記録し“見える化”することで、変遷に気づきやすくしています。振り返りの機会に他者とも共有し、成長を引き出します。



4月27日 数学の授業は面白くてあっという間に時間が過ぎた。次の授業も楽しみ！

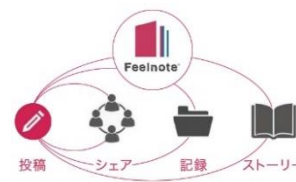
広島キャンパス 数学レポート

2 ❤️ 10

コメント

## ■ Feelnote

SNS型ポートフォリオ作成支援システムのFeelnoteを活用して、学んだ証と課外活動での成果物などをデータで記録・蓄積していきます。教員から活動の記録に対して随時フィードバックを行うことで、一つひとつのプロセスに意味づけを行っていきます。



2020.04.28 15:58

2時間連続数学お疲れさま。楽しんでもらえて先生たちも嬉しいです。ノートの取り方も良いですね。この後から徐々に高校の数学範囲に入っていきます。楽しく学んでいきましょう！

## ■ 成長実感発表会

自分が学校生活で取り組んだこと、力を入れたことをテーマに設定し、プレゼンテーションや資料展示など自分で選択した方法で学びの成果を発表します。伝えることで活動の総括を行い、次の行動への原動力を生み出しています。





# トピックス：「リアル×オンライン」で学びを繋ぎ、成長実感を加速させる

「生徒の成長・学びを止めない！」というスローガンのもと、新型コロナウイルスの感染予防と拡大防止に最大限留意しながら、「対面での対話を基本としたリアルでの学校生活」×「どこでも繋がるオンラインでの学校生活」により、一人ひとりの状況に合った最適な学びの提供と学校生活のサポートを行っています。

## ■ 学びを止めないハイブリッド型学校生活

第一学院では従来より生徒一人1台端末の配備を完了しており、ICT活用による教育を推進してきました。今までのノウハウを活用することにより、コロナ禍における休校措置期間においても生徒の学びを止めることなく授業を実施致しました。現在では、授業は分散登校と双方向ライブ配信の組み合わせを基本とし、一人ひとりの状況に合った最適な学び・学校生活を提供しています。今後も新型コロナウイルス感染症の拡大防止を最優先に安心・安全策の徹底を図りつつ、ICTを一層活用することで、生徒自身が学び方を習得できるようサポートを行ってまいります。



## ■ 学びの効果性向上、成長実感の加速に向けて

これまではキャンパスごとの学習が中心でしたが、リアルとオンラインを組み合わせることで、キャンパスを越えた学びの充実を図るとともに、生徒一人ひとりをフォローして個別最適化を進められるようになりました。今後もリアルとオンラインの相乗効果を高めていけるよう、更なる創意工夫を重ねてまいります。



# トピックス：これからの社会を睨んだチャレンジで可能性をひろげる

未来社会で活躍できる人づくりを目指し、「自ら考え解決する力」「協働で問題を解決する心」を身につける学びや、新たなコースをつくることで、学びの幅をひろげています。

## ■独自のプロジェクト型学習の推進

身近にある課題や地域社会の課題などを発見し、その解決にチャレンジする「プロジェクト型学習（PBL）」に取り組んでいます。課題の解決にとどまらず、キャンパスの仲間や地域の方々とのコミュニケーションによる対人関係能力の向上（SEL）にも重点を置くことが第一学院のプロジェクト型学習の特色です。

PBL(Project Based Learning)プロジェクト型学習

SEL(Social Emotional Learning)人間関係における感情の学習【社会情動学習】

## ■eスポーツコースを新設

eスポーツは、「クールジャパン戦略」の一環として取り上げられ、日本でも急速に広がっています。「esports 銀座 school」（運営・コナミグループ）と業務提携し、2020年4月より「eスポーツコース」を開講しています。最先端のノウハウを生かした実践的な学び、周りとの関係性を大事にする「人間力」、自己表現力などともに、高校卒業に向けた各教科の学習もサポートします。

## アクティブウェアプロジェクト



オリジナルウェアの企画から販売の流れなど、ビジネスのプロセスを対話を重ねながら学びました。

## START-UP STUDENT PROJECT



マーケティング・企画・開発など、起業に必要なプロセスを実体験し、チャレンジ精神や創造力を育みます。



## その他 ICT教育・能力開発事業

ICT教育・能力開発事業では、小学生から社会人までの幅広い年齢層を対象に、自立学習型能力開発ポータル「TERRACE」等を制作・販売しております。さらにICT教育ソリューション・サービス事業として学習塾・学校の講座運営にあわせてベストなICT教育環境の導入から環境支援、運用支援をワンストップサービスで提供しております。

### 言語能力を育む自立学習システム



「TERRACE」の講座の一つである「速読解・思考力講座」は、全国の学習塾や学校等、約2,200教室で導入されています。「TERRACE」では、20年以上培ったノウハウをもとに設計された速読トレーニングをベースに、近年注目されている「読解力」「思考力」「速読力」を一つのアプリ内で総合的に学ぶことができます。また、速く正確に読む・聴く力を鍛える「速読聴英語講座」（約1,100教室で導入）や、物事の本質を考え、情報編集力を養うアクティブラーニング授業を展開する「表現力コースよのなか科」、「社会人速読」にも展開をひろげ、幅広い年齢層に対応しております。



2020年の「TERRACE」は、3月の速読解力・思考力・表現力各コースのリリースに続き、7月には従来の「速読英語」をリニューアルする形で、リーディングとリスニングの2技能を中心にトレーニングできる「速読聴英語講座」も搭載しました。コロナ禍の影響も相まってICT教育の需要が高まる中、ICT教育・能力開発事業では、日本のICT教育事業の成長に貢献し、受講生の能力向上に向けた様々なニーズに応えられる教育サービスの提供に努めてまいります。



## その他 企業内研修ポータルサイト事業

三井住友銀行をはじめとするメガバンクやメガ損保、国内自動車メーカー等の大手製造業、SGホールディングスグループ等の大企業における社員研修や営業研修等の法人向けオンライン教育サービスを提供しております。社内教育・研修を最適化する学習ポータルの運営から、e-ラーニング教材の開発・販売、ナレッジ継承による人材育成・開発を行っております。

### 社内教育システム構築サービスの提供



#### ■ SmartSkill Global

今日企業ではグローバル化の広がりにより、国境の枠を超えて、業務・サービスの品質を高めることが必要となっています。SmartSkill Globalは「人材育成をグローバル視点で行うための仕組みづくり」を実現するクラウドタイプのLMSです。グローバル企業が抱える課題となっていた商品知識やノウハウ、企業理念等の浸透を、多言語対応のe-ラーニングシステムにより、世界各地の従業員に対して均等に図ることが可能です。



#### ■ SmartSkill Campus

社内研修に必要な資料や事前事後の課題等を一元的に管理・共有、受講者の階層に応じたe-ラーニング教材を活用することで教育プログラムの効果を高めます。また、組織内に散在するナレッジや情報の共有を行うことで、業務レベルの向上や均質化も行い、組織全体の仕事を向上させることに貢献します。



#### ■ その他主なe-ラーニング製品

- ・ マイクロe-ラーニング SmartOJT Library
- ・ 内定者/新入社員研修・教育
- ・ 人材育成（グローバル人材、管理職、若手中堅社員向け）
- ・ 会計/財務
- ・ MBA





## その他 ランゲージサービス事業

株式会社吉香では、通訳・翻訳の分野において90カ国にのぼる多様な言語対応、24時間体制での国際報道サポート等、独自性の高い事業運営を手掛けるとともに、語学力の高いスペシャリストを派遣し、語学教育や社内通訳等の高度人材サービスを展開しております。



### <事例紹介>

#### 文化財団主催の東京オリンピック、 パラリンピック関連会合での日英逐次通訳

2021年開催予定の東京オリンピック、パラリンピックに向けての文化財団主催の会合で、英語⇔日本語の逐次通訳を担当いたしました。日本の大臣クラスや海外からのゲストなど、クールジャパンにかかわる文化人・知識人の方々のメッセージの授受を円滑に行いました。



#### 米国大手流通・量販店CEOのテレビ出演

テレビの収録現場で出演者や番組スタッフがライブでゲストとコミュニケーションを取るための通訳業務です。英語⇔日本語の同時通訳ではありましたが、出演者の業種も指定されているため、限られた条件での優れた通訳者を起用しております。



#### オンライン会議リモート同時通訳サービス

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、テレワークが世界中で推奨される中、海外と遠隔で結んだオンライン会議の需要は日々増しております。吉香では社内リモート同時通訳の特設ブースを設置しており、オンライン会議での通訳ニーズに対応しております。





## その他 幼児・学童英語事業

英語で学ぶ。英語をみかく。



### プリスクール（2歳～小学生）

#### イマージョン教育による自然な英語習得

ブルードルフィنزでは、英語圏の子どもたちが言葉を学ぶのと同じように、遊びや生活を英語で行う、イマージョン教育を行っています。

英語を浴びるように聞き、学び、発音してみることで、自然に英語を身につけることができます。



### アフタースクール（5歳～小学生）

#### 1日最大6時間、英語で過ごす学童保育

日常で使える英語指導だけでなく、英検受験サポート体制も充実しています。アフタースクール（学童保育）として宿題もサポート。

イマージョン教育やブルードルフィنزオリジナルのカリキュラムで世界の文化を学びながら、コミュニケーション能力と「聞く、話す、読む、書く」の4つの英語スキルをブラッシュアップすることができます。





## 株主還元

当社は株主の皆様に対する利益還元を最重要課題のひとつと考えております。利益配分の基本方針としては、将来における企業成長と経営環境の変化に対応するための投資や強固な財務体質構築に資する内部留保金を確保しつつ、継続的な配当による株主の皆様への利益還元を積極的に行い、安定配当に主眼をおいた考え方を取っております。

期	年度	1株当たり配当金 (円)	純資産配当率 (%)	利回り <sup>(注1)</sup> (%)	株価 (期末終値) (円)
42期	2018.3	<b>16.00</b>	3.6	3.75	427
43期	2019.3	<b>16.00</b>	3.4	3.94	406
44期	2020.3	<b>16.00</b>	3.3	3.16	506
45期予想 <sup>(注2)</sup>	2021.3	—	—	—	—

単元株数は100株となっております。

**(注1)** 利回りは、各期3月末日時点の株価で算出しております。

**(注2)** 第45期につきましては、業績予想の確定次第、速やかにお伝えいたします。

# 環境保全活動、CSR活動等の実施

## 環境保全活動

### 第一ゼミエコ★プロジェクト

当社では、“「**世界の子ども**」と「**地球の未来**」を創る”をテーマとする「ペットボトルキャップ回収」に取り組んでおり、キャップの売却益が「世界の子どもにワクチンを日本委員会」へワクチン代として全額寄付されます。

キャップ回収 : 5,933,169個

ワクチン : 7,416人分

CO<sub>2</sub>削減 : 46,724Kg



■キャップ800個

→ポリオワクチン1人分

■キャップ400個

→3.15kgのCO<sub>2</sub>削減

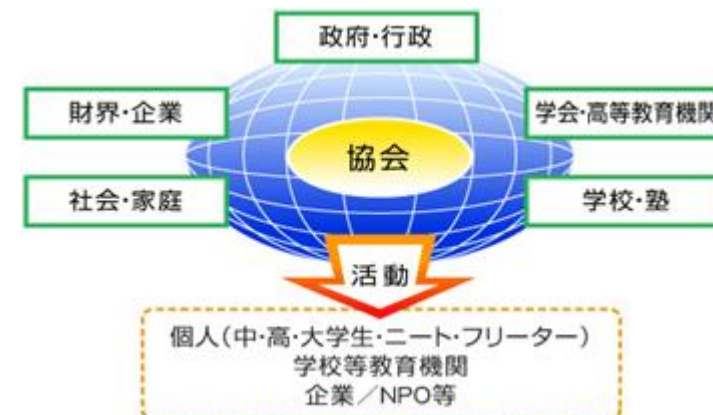
※新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、回収しているキャップの集計を一時停止しております。上記報告数は2020年4月10日時点のものとなります。



## 社会貢献活動

### キャリア教育事業を通じた活動

青少年と行政・企業・教育機関等とのキャリアネットワーク形成を推進する「一般社団法人 共生と共育ネットワーク」の受託業務において、収益事業としてではなく社会貢献活動の一環と位置付け、全国の保護者・団体等への講演・相談会を行うと同時に、キャリア教育や情報リテラシー活用の研修などを推進しております。





**東証JASDAQ : 9696**

お問合せ先 株式会社ウィザス 統括支援本部 経営戦略チーム

**【TEL】 06-6264-4205**

**【Mail】 [webmaster@with-us.co.jp](mailto:webmaster@with-us.co.jp)**

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。